

家庭ごみ減量目標

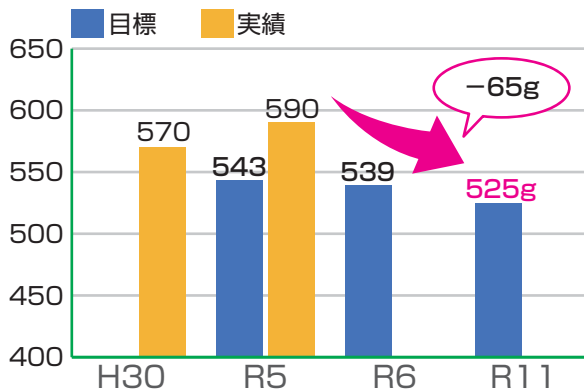
1人1日あたり 525g 以下

鹿屋市では持続可能な循環型社会の実現を目指し、令和11年度までに市民1人1日あたりの家庭ごみを525g以下に減らすことを目標としています。

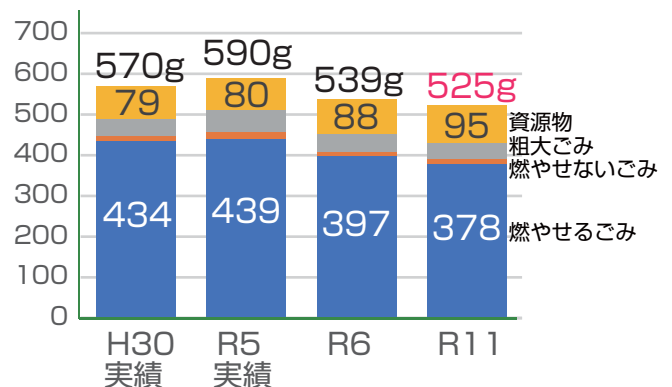
ごみの減量は、収集・運搬・処理に係る費用の軽減や焼却施設や最終処分場の長寿命化にもつながるだけでなく、二酸化炭素排出量の削減にもつながります。

1人1人ができることからごみの減量とリサイクルに取り組みましょう。

【1人1日あたりの家庭ごみ排出量】



【家庭ごみ排出量の内訳】

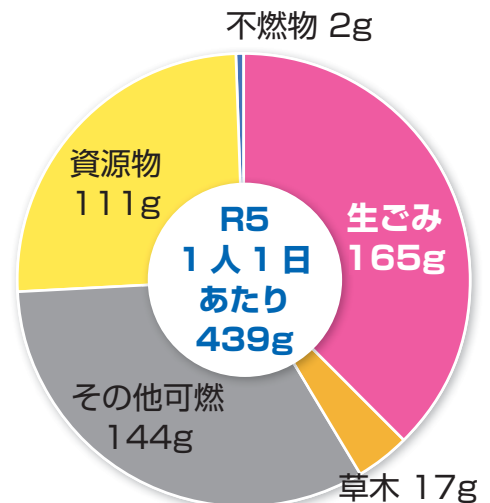


65gのごみを減らすために…

- ✓ 鹿屋市の「燃やせるごみ」の約38%は「生ごみ」、約25%は紙類をはじめとする「資源物」です。
- ✓ 「生ごみ」の約19%（約31g）は、食材がそのまま捨てられている「直接廃棄」となっています。



【燃やせるごみの現状】



「ごみ」を減らすために、資源物の分別と「3キリ運動」を実践しよう！

食べキリ

料理の食べキリ!!

料理の内容や量を調整して食べ物はできるだけ残さず美味しく「食べキリ」しましょう。

使いキリ

食材の使いキリ!!

食材は必要量を購入して、調理の際に、余さず「使いキリ」しましょう。

水キリ

生ごみの水キリ!!

生ごみの約80%は水分です。生ごみの水分は腐敗や悪臭の原因です。ごみ出し前に水をぎゅっと「水キリ」しましょう。

ギュッ!!とひとしぼり

